

ビデオ プロジェクター

簡易説明書

VPL-VZ1000 **ES**

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この簡易説明書と付属の CD-ROM に入っている取扱説明書、「安全のために」をよくお読みのうえ、
製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは <https://www.sony.jp/support/>
ホームページをご活用ください。

使い方相談窓口	
フリーダイヤル……………	0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話…	050-3754-9577
修理相談窓口	
フリーダイヤル……………	0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話…	050-3754-9599
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。	

FAX(共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「203」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

このマニュアルについて

本書は、本機の設置から映像を映すまでの簡単な説明を記載しています。
「インジケータの見かた」、「エアーフィルターを掃除する」、「お手入れ」は必要に応じてご覧ください。
操作方法について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書をご覧ください。

Step 1

設置する 3 ページ

Step 2

調整する 6 ページ

Step 3

接続する 9 ページ

Step 4

カバーを取り付ける 10 ページ

Step 5

見る 12 ページ

困ったときは	インジケータの見かた.....	13 ページ
メンテナンス	エアーフィルターを掃除する	14 ページ
	お手入れ.....	14 ページ

CD-ROM マニュアルの使いかた

Adobe Reader がインストールされたコンピューターで、
取扱説明書を閲覧できます。

Adobe Reader は、Adobe のウェブサイトから無償でダウンロードできます。

1 CD-ROMに収録されているindex.htmlファイルを開く。

2 読みたい取扱説明書を選択してクリックする。

◆CD-ROM が破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

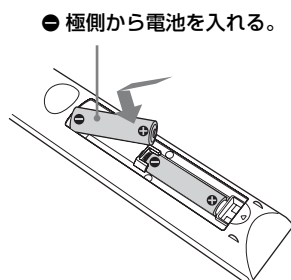
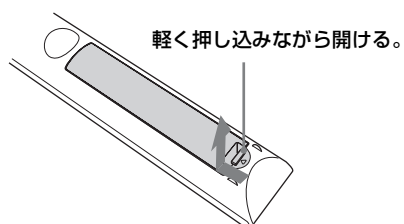
Adobe および Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

付属品を確認する

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

- ・リモコン RM-PJ28(1)
- ・単3型乾電池(マンガン)(2)
- ・電源コード(1)
- ・プラグホルダー(1)
- ・トップカバー(1)
- ・サイドカバー(2)
- ・サイドカバー用ストラップ(2)
- ・サイドカバー用リベット(2)
- ・クリーニングクロス(1)
- ・簡易説明書(本書)(1)
- ・安全のために(1)
- ・取扱説明書(CD-ROM)(1)
- ・保証書(1)

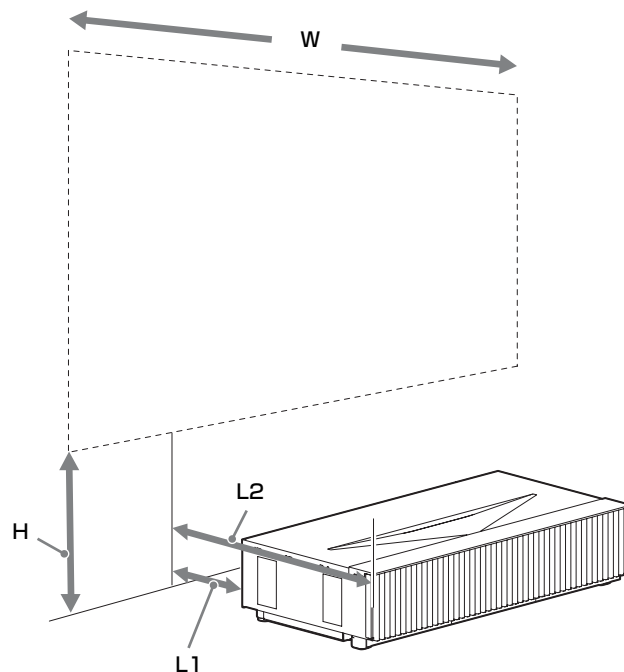
リモコンに電池を入れる



リモコンの取り扱いについてのご注意

- ・落としたり、踏みつけたり、中に液体をこぼしたりしないよう、ていねいに扱ってください。
- ・直射日光が当たるところ、暖房機具のそばや湿度が高いところには置かないでください。

設置距離と画面サイズ



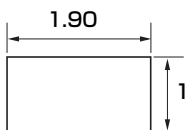
L1：投写面から本体後面までの距離

L2：投写面から本体前面までの距離

H：設置面から画面下端までの距離

W：画面の横サイズ

1.90:1（ネイティブフル表示 17:9）投写時



画面サイズ			設置距離		画面シフト調整量		画面サイズ調整量	
対角 D	横×縦	下端距離 H	投写面から 後面部 L1	投写面から 前面部 L2	水平方向	垂直方向	水平方向	垂直方向
84 型	1.89 m × 1.00 m	39.0 cm	5.0 cm	52.0 cm	+/- 5.3 cm	+/- 6.0 cm	+/- 1.9 cm	+/- 1.0 cm
95 型	2.13 m × 1.12 m	41.8 cm	10.2 cm	57.2 cm	+/- 6.0 cm	+/- 6.7 cm	+/- 2.1 cm	+/- 1.1 cm
105 型	2.36 m × 1.24 m	44.7 cm	15.5 cm	62.5 cm	+/- 6.6 cm	+/- 7.5 cm	+/- 2.4 cm	+/- 1.2 cm
116 型	2.60 m × 1.37 m	47.6 cm	20.7 cm	67.7 cm	+/- 7.3 cm	+/- 8.2 cm	+/- 2.6 cm	+/- 1.4 cm
126 型	2.84 m × 1.49 m	50.4 cm	26.0 cm	73.0 cm	+/- 8.0 cm	+/- 9.0 cm	+/- 2.8 cm	+/- 1.5 cm

計算式 1（画面サイズから設置距離を算出）

単位：cm

画面サイズ
$L1 = 0.2219 \times W - 36.9398$
$L2 = 0.2219 \times W + 10.0602$

計算式 3（設置面から投写画面下端までの距離を算出）

単位：cm

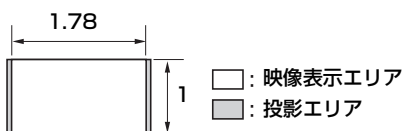
画面サイズ
$H = 0.1213 \times W + 16.0372$

計算式 2（設置距離から画面サイズを算出）

単位：cm

投写面から後面部
$W = 4.5069 \times L1 + 166.4916$

1.78:1（16:9）投写時



画面サイズ			設置距離		画面シフト調整量		画面サイズ調整量	
対角 D	横×縦	下端距離 H	投写面から 後面部 L1	投写面から 前面部 L2	水平方向	垂直方向	水平方向	垂直方向
80 型	1.77 m × 1.00 m	39.0 cm	5.0 cm	52.0 cm	+/- 5.3 cm	+/- 6.0 cm	+/- 1.8 cm	+/- 1.0 cm
90 型	1.99 m × 1.12 m	41.8 cm	10.2 cm	57.2 cm	+/- 6.0 cm	+/- 6.7 cm	+/- 2.0 cm	+/- 1.1 cm
100 型	2.22 m × 1.24 m	44.7 cm	15.5 cm	62.5 cm	+/- 6.6 cm	+/- 7.5 cm	+/- 2.2 cm	+/- 1.2 cm
110 型	2.44 m × 1.37 m	47.6 cm	20.7 cm	67.7 cm	+/- 7.3 cm	+/- 8.2 cm	+/- 2.4 cm	+/- 1.4 cm
120 型	2.66 m × 1.49 m	50.4 cm	26.0 cm	73.0 cm	+/- 8.0 cm	+/- 9.0 cm	+/- 2.7 cm	+/- 1.5 cm

計算式 1（画面サイズから設置距離を算出）

単位：cm

画面サイズ
$L1 = 0.2368 \times W - 36.9638$
$L2 = 0.2368 \times W + 10.0362$

計算式 3（設置面から投写画面下端までの距離を算出）

単位：cm

画面サイズ
$H = 0.1295 \times W + 16.0240$

計算式 2（設置距離から画面サイズを算出）

単位：cm

投写面から後面部
$W = 4.2226 \times L1 + 156.0908$

本機を設置する

投写サイズによって、投写面と本機との位置関係が変わります。希望の投写サイズに合うように本機を設置してください。

お客様へ

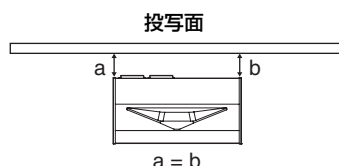


天井への取り付け、移動は絶対に自分でやらないでください。

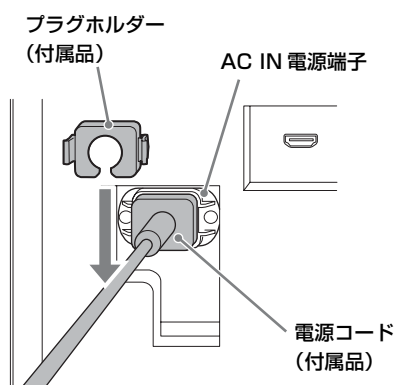
特約店様へ

- ・天吊りする場合は、別冊「安全のために」の「天吊りする場合の安全上のご注意」を必ずご確認ください。
- ・天吊りする場合は本機の脚を外し、下記の条件で本機を固定してください。
ネジ径：M10
固定箇所：5箇所
ねじ挿入長さ：10 mm ～ 50 mm
推奨締め付けトルク：1.3 ～ 1.5 N・m

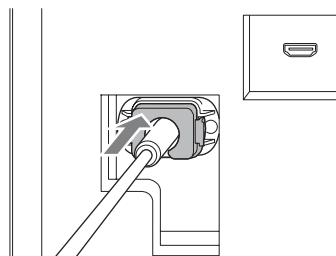
- 1 投写面に平行になるように本機を置く。
上から見た図



- 2 電源コードを AC IN 電源端子に差し込み、プラグホルダーを電源コードに取り付ける。



- 3 プラグホルダーをスライドさせて、本体に固定する。



- 4 電源プラグをコンセントに差し込む。

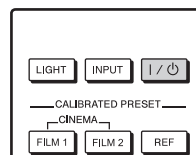
スタンバイ状態になります。

ちょっと一言

電源コードを本機に接続した際、LED インジケーターが点滅することがあります。

その間、操作を受け付けなくなりますが、故障ではありません。点滅が終わるまでお待ちください。

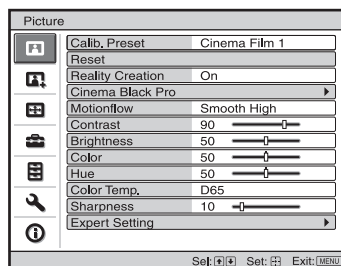
- 5 I/⏻ (オン/スタンバイ) ボタンを押して電源を入れる。



LED インジケーターが白色に点灯します。

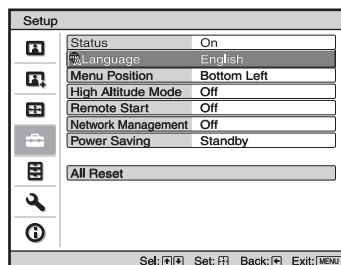
メニューの表示言語を切り替える

- 1 MENU ボタンを押し、メニュー画面を表示する。



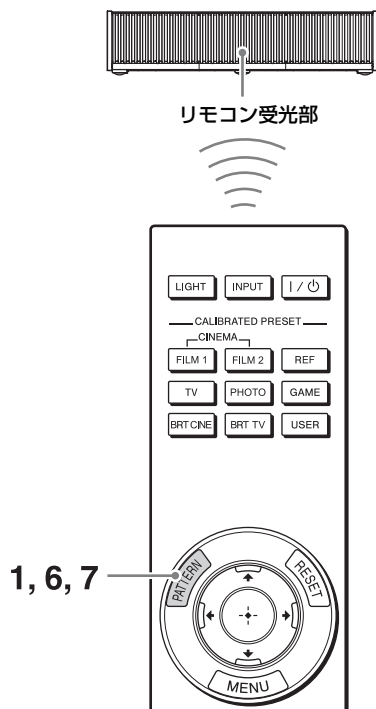
- 2 表示言語を切り替える。

- 1 ↑/↓ ボタンを押して、Setup (初期設定) を選び、→ または ⏻ ボタンを押す。
- 2 ↑/↓ ボタンを押して、Language (表示言語) を選び、→ または ⏻ ボタンを押す。



- 3 ↑/↓/←/→ ボタンを押して表示言語を選び、→ または ⏻ ボタンを押す。

- 3 MENU ボタンを押し、メニュー画面を消す。



ちょっと一言

リモコンの PATTERN ボタンまたは本体の LENS ボタンを押すたびにレンズの調整機能が切り替わります。

FOCUS → SHIFT → ZOOM

- 1 PATTERN ボタンを押してレンズフォーカス調整画面を表示し、↑/↓/←/→ ボタンで画面のピントを合わせる。

ちょっと一言

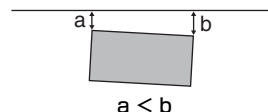
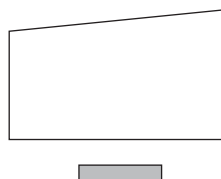
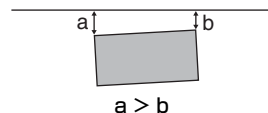
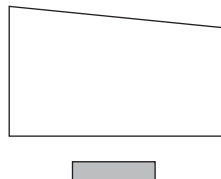
- ・フォーカスは出荷時に 100 インチの画面サイズに合わせて調整されています。画面サイズや設置状況により微調整してください。
- ・テストパターン全体を見ながら調整してください。超短焦点プロジェクターでは、画面上部のパターンのピントの振れ幅が大きいです。
- ・レンズフォーカスの調整画面が表示されているときにリモコンの RESET ボタンを押すと、フォーカスが出荷時の状態に戻ります。
- ・⊕ ボタンを押すと、いつでもパターン画面を消すことができます。

- 2 画面の上辺と下辺が平行になっていることを確認する。

平行になっていない場合は、投写面に対して本機を平行 ($a = b$) に設置してください。

画歪状態

投写面に対しての設置状態 (上から見た図)

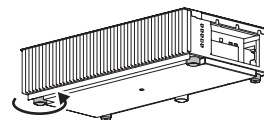
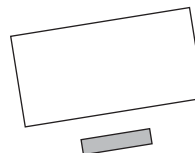
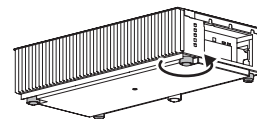
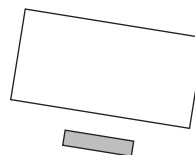


- 3 画面の下辺が水平になっていることを確認する。

水平になっていない場合は、本機が水平になるように左右の脚部（調整可）を調整してください。脚部調整のしかたについて詳しくは 8 ページをご覧ください。

画歪状態

脚部調整箇所

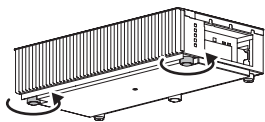
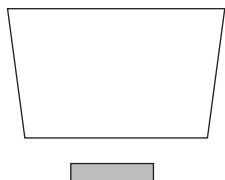


- 4 画面の左右の辺が垂直になっていることを確認する。

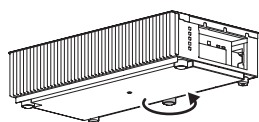
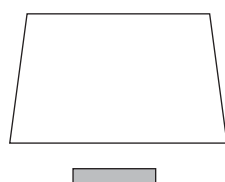
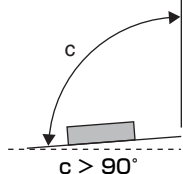
垂直になっていない場合は、本機が投写面に対して垂直になるように脚部（調整可）を調整してください。脚部調整のしかたについて詳しくは 8 ページをご覧ください。

画歪状態

脚部調整箇所

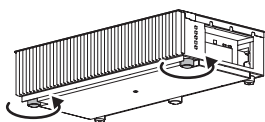
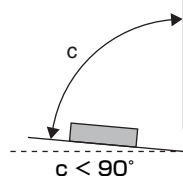


横から見た図



後面側の脚部を
多めに伸ばす。

横から見た図



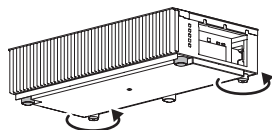
前面側の脚部で高
さを微調整する。

投写画面の枠が長方形で、床と並行になっていれば、調整は完了です。

ちょっと一言

画歪みが残っている場合は、手順 2、3 を繰り返してください。

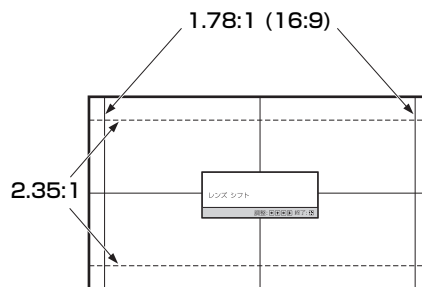
5 ガタ防止用脚を調整して接地させる。



ご注意

ガタ防止用脚を回し過ぎると画面が歪んでしまう恐れがあります。

6 PATTERN ボタンを押してレンズシフト調整画面を表示し、↑/↓/←/→ ボタンで画面の位置を合わせる。



破線は各アスペクト比の画角を示しています。

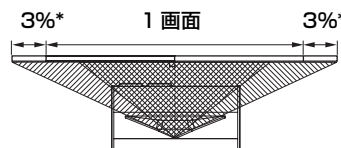
ちょっと一言

レンズシフトの調整画面が表示されているときにリモコンの RESET ボタンを押すと、レンズのセンター位置（出荷時の状態）に戻ります。

左右の位置を合わせるには

←/→ ボタンを押すと、レンズの中心から左右に、それぞれ画面幅の最大 3% 画面ずつ投影画面を移動できます。

上から見た図



左レンズシフトを最大にしたときの画面位置

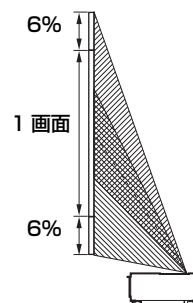
右レンズシフトを最大にしたときの画面位置

* 17:9 表示時の移動範囲は +/- 2.8% になります。

上下の位置を合わせるには

↑/↓ ボタンを押すと、レンズの中心から上下に、それぞれ画面高さの最大上下に 6% 投影画面を移動できます。

横から見た図



上レンズシフトを最大にしたときの画面位置

下レンズシフトを最大にしたときの画面位置

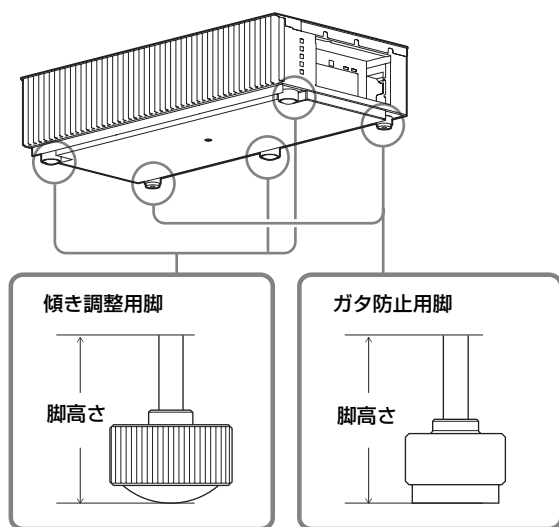
7 PATTERN ボタンを 1 回押してレンズズーム調整画面を表示し、↑/↓/←/→ ボタンで画面の大きさを合わせる。

↑/→ ボタンを押すと、画面は大きくなります。

↓/← ボタンを押すと、画面は小さくなります。

脚部の高さを調整する

底面にある 3 か所の脚部で本機の傾きおよび高さを調節し、2 か所の脚部で本機のガタツキを防止することができます。



ちょっと一言

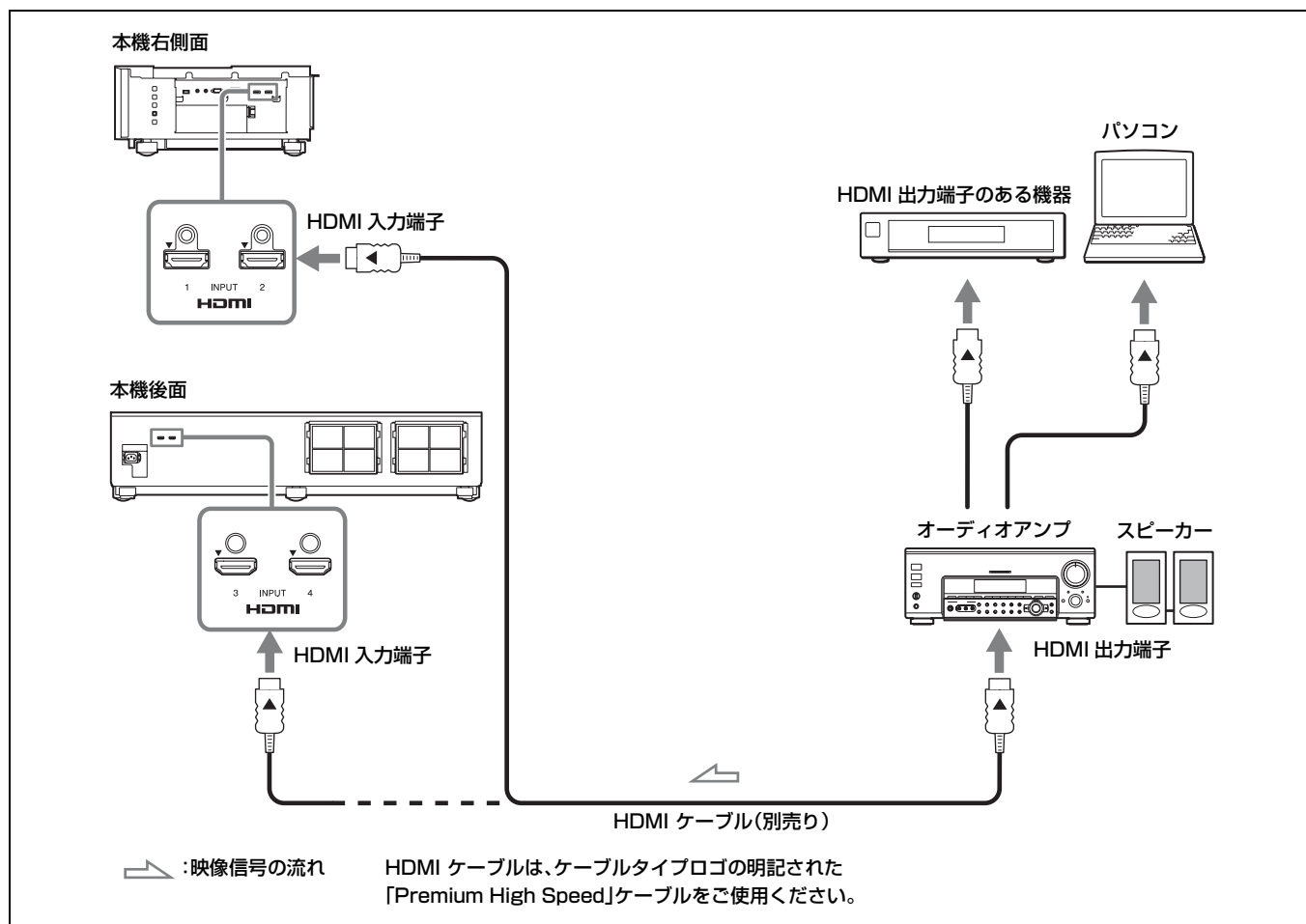
- ・ 傾き調整用の脚部は、1 回転で高さが約 1.5 mm 調整できます。
- ・ 後面側の左右の脚はガタ付き防止のため、傾き調整用脚の高さに合わせて脚の高さを調整します。

ご注意

- ・ 傾き調整用脚部およびガタ防止用脚部を回すときは、手を挟まないようご注意ください。
- ・ 脚高さの調整範囲は最大 20 mm です。脚高さが 30 mm 以上になると脚が外れて機器が傾き、けがの原因となることがあります。

接続するときは

- ・各機器の電源を切った状態で接続してください。
- ・接続ケーブルは、それぞれの端子の形状に合った正しいものを選んでください。
- ・プラグはしっかり差し込んでください。不十分な接続は動作不良、画質不良の原因になります。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



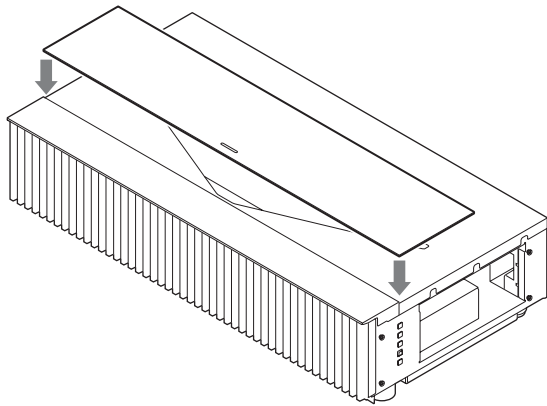
◆さらに詳しく知りたいときは、取扱説明書（CD-ROM）の「接続と準備」をご覧ください。

Step 4

カバーを取り付ける

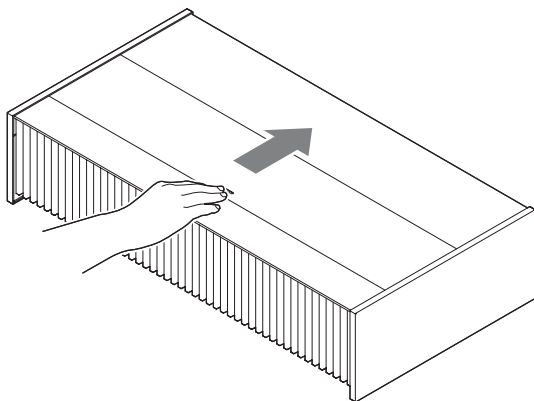
トップカバーを取り付ける

トップカバーを上からおろし、左右の位置を合わせます。



トップカバーの使いかた

中央部の取っ手でトップカバーをスライドさせて使います。電源オフ時にトップカバーを閉めておくことで、投写部へのほこりの堆積を防ぐことができます。



ご注意

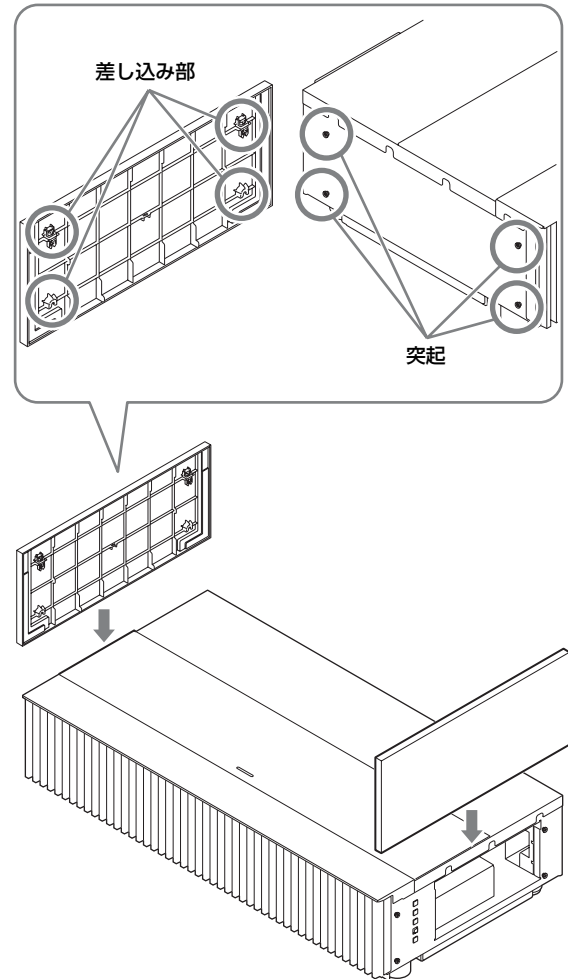
- ・電源が入っているときはトップカバーを閉めないでください。
- ・トップカバーはサイドカバーと合わせて使用してください。
- ・すべり面にゴミが挟まっていると、傷が付く恐れがあります。
- ・トップカバーを外した場合は、トップカバーを立てて置かないでください。

サイドカバーを取り付ける

トップカバーを取り付けた後、サイドカバーを上からおろし、本体側面の突起部にサイドカバーの差し込み部をひっかけます。

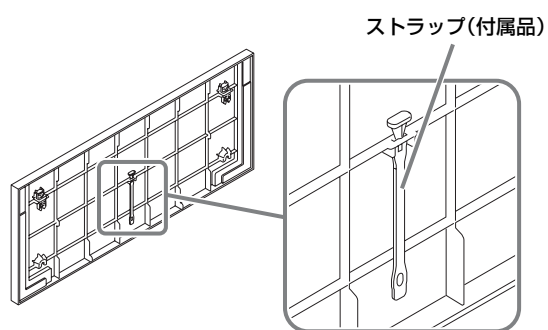
ご注意

4か所を確実にひっかけてください。

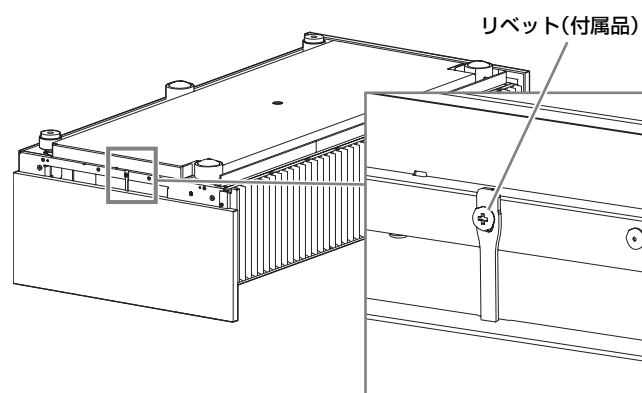


天吊り時のサイドカバーの取り付けかた

1 ストラップをサイドカバーに取り付ける。



2 落下防止用のリベットを本体に取り付ける。



3 サイドカバーを取り付ける。

ご注意

天吊りの場合、トップカバーは取り付けないでください。

映像を投写する

- 1 本機と、本機に接続した機器の電源を入れる。
- 2 INPUT ボタンを押して、入力選択パレットを表示させる。
- 3 映したい機器を選ぶ。
INPUT ボタンを繰り返し押すか、↑/↓/⊕ ボタンで映したい機器を選びます。
選んだ機器から映像が投写されます。

電源を切る


- 1 I/⏻ (オン/スタンバイ) ボタンを押す。
「パワーオフしますか?」というメッセージが表示されます。
- 2 メッセージが消える前に I/⏻ ボタンをもう一度押す。
LED インジケーターが消灯します。

LED インジケーターが消灯したら、電源コードを抜くことができます。

ご注意

本機の電源が入っているときは、電源コードを抜かないでください。

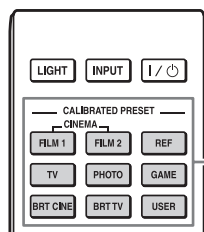
ちょっと一言

- ・上記の手順のかわりに I/⏻ ボタンを約 1 秒押したままにしても電源が切れます。
- ・「 設置設定」メニューの「イルミネーション」が「切」に設定されている場合は、LED インジケーターに変化はありません。

画質を選ぶ

CALIBRATED PRESET ボタンを使って、使用する場所や映像ソースに合った画質を選ぶことができます。

各プリセットモードは、2D/3D それぞれで異なる設定を保存、使用することができます。



CALIBRATED PRESET ボタン

設定モード	説明
CINEMA FILM 1	最高画質といわれるマスターポジフィルム（ダイナミックレンジの広い、透明感のある画質）を再現する画質設定
CINEMA FILM 2	「CINEMA FILM 1」をベースにした、実際の映画館の映像美を再現する画質設定
REF	コンテンツの持つ画質そのものを忠実に再現したい場合や、調整のない素直な画質を楽しむのに適した画質設定
TV	テレビ番組やスポーツ、コンサート等のビデオ映像に適した画質設定
PHOTO	デジタルカメラなどの静止画に適した画質設定
GAME	ゲーム用にメリハリある色再現や応答性に優れた画質設定
BRT CINE	リビングルームなどの明るい環境で、映画を見るのに適した画質設定
BRT TV	リビングルームなどの明るい環境で、テレビ番組やスポーツ、コンサート等のビデオ映像に適した画質設定
USER	お好みに合わせた画質に調整、設定し保存。お買い上げ時は「REF」と同じ設定

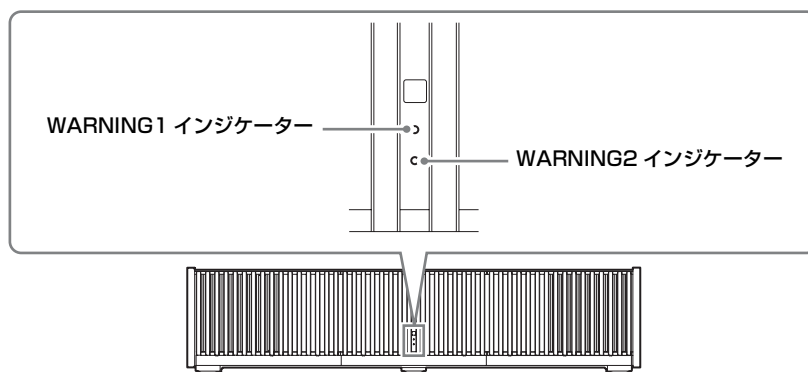
◆さらに詳しく知りたいときは、取扱説明書（CD-ROM）の「映像の投写と画面の調整」をご覧ください。

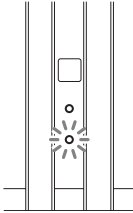
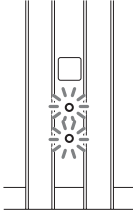
困ったときは

インジケータの見かた

本機では、本体前面の WARNING1 インジケータと WARNING2 インジケータの点灯または点滅で不具合をお知らせします。

ご使用中にトラブルが発生したり、メッセージが表示された場合は、取扱説明書（CD-ROM）の「困ったときは」をご覧ください。



点滅／点灯状態	点滅回数	原因と対処
 (赤点滅)	3 回	光源および光源電源の異常により正しく点灯できない状態になっています。電源を切り、しばらくたってからもう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合はソニーの相談窓口にご相談ください。
	6 回	落下衝撃を検出しました。 異常時はソニーの相談窓口にご相談ください。異常がない場合は、電源コードを抜き、LED インジケータが消えるのを確認してからもう一度電源コードをコンセントに差し込み、電源を入れてください。
 同時に点滅 (赤点滅) (赤点滅)	2 回	本体内部温度が高温になっています。排気口、吸気口がふさがれていないか、エアフィルターがつまっていないか、標高が高い場所で使用していないか確認してください。
	3 回	ファンが故障しています。ソニーの相談窓口にご相談ください。

ご注意

上記以外の点滅ならびに上記対応を行っても解決しない場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

メンテナンス

エアフィルターを掃除する

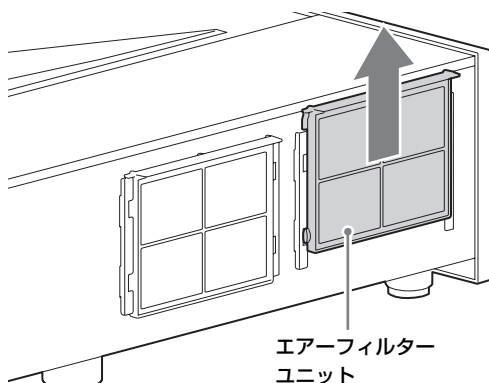
エアフィルターは、約 1 年を目安に定期的に掃除してください。

エアフィルターを掃除しても汚れが落ちないときは、新しいエアフィルターに交換してください。新しいエアフィルターについては、ソニーの相談窓口にご依頼ください。

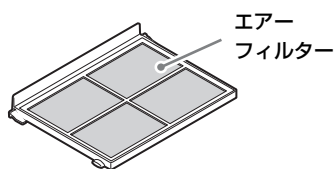
⚠ 注意

エアフィルターをそのまま使用し続けると、ゴミがたまり、内部に熱がこもって、故障・火災の原因となることがあります。

- 1 電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。
- 2 エアフィルターユニットを本体から引き出す。



- 3 掃除機でフィルターを掃除する。
フィルターの表面と裏面を掃除してください。



- 4 エアフィルターユニットを取り付ける。

ご注意

- ・エアフィルターユニットを確実に取り付けてください。所定の位置に取り付けないと、脱落の原因となることがあります。
- ・水洗いした場合は、十分に乾かして使用してください。

お手入れ

外装のお手入れについて

- ・外装の汚れを拭きとるときは、付属のクリーニングクロスまたは乾いた柔らかい布で拭きとってください。外装の汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭きとり、乾いた布でカラ拭きしてください。
- ・アルコールやベンジン、シンナーなどは使わないでください。表面の仕上げを傷めたり、表示が消えてしまうことがあります。
- ・布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。
- ・殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

サイドカバーのお手入れについて

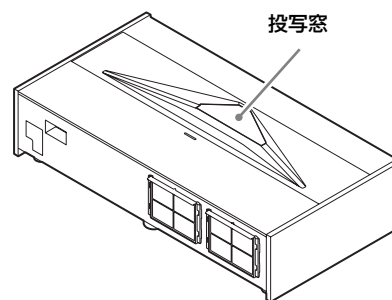
サイドカバーの汚れを拭き取るときは、付属のクリーニングクロスを使用して優しく拭いてください。

ご注意

サイドカバーを強くこすると傷が付いてしまうことがあります。

投写窓のお手入れについて

投写窓の汚れを拭き取るときは、付属のクリーニングクロスを使用して優しく拭いてください。



ご注意

投写窓はガラスでできています。強い力で押したりたたいたりすると、割れてけがをすることがあります。

